



## CIGREへの入会のご案内

- ❖ また、国内で開催される各 SC の行事等については、JNC のホームページにて、随時、概要をご紹介します。(http://www.cigre-jnc.org/) どうぞご参照下さい。

### 6. その他

- ❖ CIGRE 本部の情報はホームページ (http://www.cigre.org/) からアクセスすることができます。
- ❖ テクニカルライブラリ (http://www.e-cigre.org/) (別称 : e-cigre) が 2006 年末から運用されています。会員の方は、CIGRE 技術資料の PDF 形式による無料ダウンロード、および、1968 年からの CIGRE 出版物の会員価格での購入ができます。(アクセスには会員番号が必要になります。) どうぞご活用下さい。

CIGRE SC 国内分科会の構成 (2010 年 2 月現在)

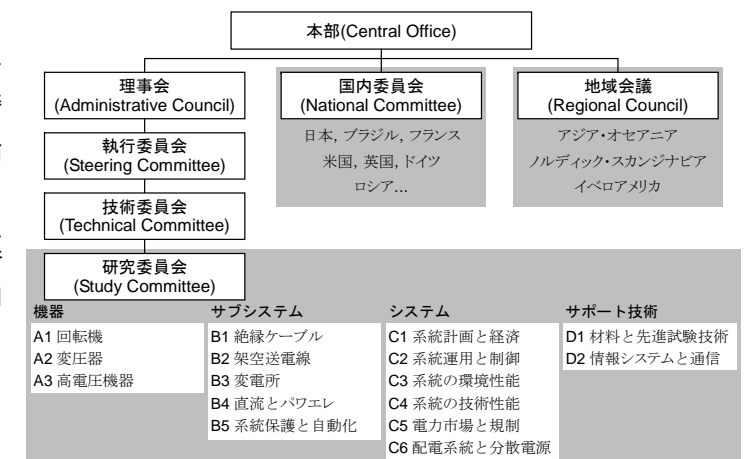
SC	研究委員会名	国内分科会委員長	
A1	Rotating Electrical Machines	宮池 潔	東芝
A2	Transformers	白坂 行康	日本 AE パワーシステム*
A3	High Voltage Equipment	伊藤 弘基	三菱電機
B1	Insulated Cables	片貝 昭史	ジェイ・パワーシステム*
B2	Overhead Lines	前川 雄一	電源開発
B3	Substations	小林 隆幸	東京電力
B4	HVDC and Power Electronics	高崎 昌洋	電力中央研究所
B5	Protection and Automation	伊藤 久徳	中部電力
C1	System Development and Economics	高野 登志裕	関西電力
C2	System Operation and Control	長江 泰太郎	中国電力
C3	System Environmental Performance	中神 保秀	関西電力
C4	System Technical Performance	本山 英器	電力中央研究所
C5	Electricity Markets and Regulation	岡本 浩	東京電力
C6	Distribution Systems and Dispersed Generation	大山 力	横浜国立大学
D1	Materials and Emerging Test Techniques	長尾 雅行	豊橋技術科学大学
D2	Information Systems and Telecommunications	山崎 正幸	九州電力

### 1. CIGRE 設立の経緯

- ❖ CIGRE (Conseil International des Grands Réseaux Électriques : 国際大電力システム会議) は 1921 年、フランス人 Jean T. Laspière 氏の提唱により設立されました。
- ❖ 電気事業が本格的に立ち上がった 20 世紀初頭、各国の技術者にとっては電力技術に関する共通定義を決めることが不可欠であり、1906 年に IEC (International Electrotechnical Commission : 国際電気標準会議) が設立され、用語の統一や規格制定についての検討を開始していました。
- ❖ 一方、電気事業を運営していく上では、規格制定に必要な検討とは異なり、機器の性能向上やメンテナンス等に関する課題も多く、それらに関する技術の実践方法について議論することや情報交換をすることも重要であったため、CIGRE が設立されました。
- ❖ このような背景もあり、CIGRE の活動には「IEC での規格化の前段階で技術的検討を深める」という意味合いも含まれています。CIGRE は、設立以来 80 年有余を経過していますが、今日でも「Transmission & Distribution を扱う世界でも唯一の技術者集団」と位置づけられます。

### 2. CIGRE の組織

- ❖ CIGRE の活動を世界規模で推進するため、一定の要件を満たした国には「国内委員会」を設け、会員募集、会費の徴収、論文の選択と提出、パリ大会参加登録の取りまとめやシンポジウム開催に関する情報連絡など、運営に必要な一切の業務を「国内委員会」が代行する形をとっています。

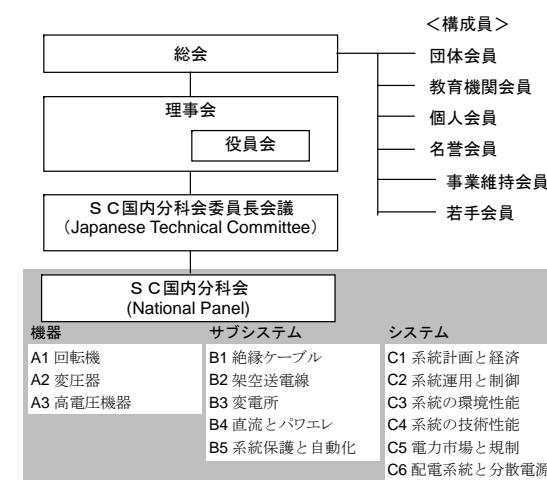


CIGRE の組織構成

日本 CIGRE 国内委員会事務局 お問い合わせ先

所在地	〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階 (社)電気学会 気付		
連絡先	TEL: 070-5465-1473	FAX: 03-5481-6065	
勤務日	月・火・金 10:00 ~ 17:00		
e-mail	cigre@syl.t.u-tokyo.ac.jp		
ホームページ	http://www.cigre-jnc.org/		

(2010 年 2 月作成)



日本 CIGRE 国内委員会の組織構成

- ❖ 日本では、日本 CIGRE 国内委員会 (The Japanese National Committee of CIGRE, 略称 JNC) の事務局が社団法人電気学会内に設置され、パリ本部と緊密な連携を取りながら、CIGRE の運営に当たっています。

### 3. CIGRE の活動

3-1. CIGRE 活動概要：CIGRE の活動では、主に2つの方法で技術的な検討を深めています。

- ❖ 1つ目は、会議などの会合の場を用いた検討です。論文を作成し、その記載内容に基づいて意見交換がなされます。会合には「パリ大会（西暦偶数年にパリで開催）」「シンポジウム（西暦奇数年に各地域で開催）」「地域会議（随時、国/地域レベルで開催）」があります。
- ❖ 2つ目は研究委員会(以下 SC)による検討です。SC は検討の結果をまとめて報告書を発行します。現在は 16 の SC が設置されています。各 SC では、各担当分野の技術的進歩に貢献できるよう、検討課題の設定や関連 SC との調整、検討の推進を行っています。更に特定のトピックスを研究するためにワーキンググループ(WG) やタスクフォース(TF)が編成されています。これらの活動には 1,000 名を超える専門家が参画しており、毎年 50 件程度の報告書を発行しています。

#### 3-2. パリ大会：

- ❖ 西暦偶数年には、パリにおいてすべての SC が集まった「パリ大会」が開催されます。パリ大会では、SC 毎に技術討論・意見交換（Group Session）、SC の運営に関する会合（Group Meeting）、各 SC 傘下の WG、TF の会合などが行われます。Group Session 全体では約 400 件の論文について、意見交換がなされます。
- ❖ 並行して、CIGRE 本部の理事会や執行委員会、総会も開催されます。ここでは理事会メンバーの選出や本部決算案及び予算案の審議・承認が行われています。



パリ国際会議場（2008 年大会）

#### 3-3. シンポジウム・地域（Regional）会議：

- ❖ 西暦奇数年には世界各国で、シンポジウム、地域会議などの会合が開かれています。
- ❖ 2001 年には、日本が中心になってアジア・オセアニア地域会議（AORC：Asia-Oceania Regional Council of CIGRE）を立ち上げました。このような地域活動は、AORC の他、ノルディック・スカンジナビア、イペロアメリカ等においても活発に行われています。
- ❖ 現在 AORC には、日本、オーストラリア、マレーシア、タイ、韓国、中国、インド、インドネシア、ニュージーランドの 9 カ国が参加しています。

### 4. CIGRE の会員

- ❖ 第 2 項でご紹介したように会員募集、会費の徴収などは、JNC 事務局がパリ本部の業務を代行していますので、CIGRE の会員になるためには JNC 事務局に申し込みをいただく必要があります。
- ❖ 会員の期間は、毎年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの一年間ですが、新規の申し込みは随時受け付けています。（ただし、会費を月割りにするようなことは致しません。また、新規に加入された場合に限り、機関誌 ELECTRA が年初にさかのぼって送付されます。）

### 会員種別、特典、年会費など（2010 年 2 月現在）

会員種別	個人会員	若手会員	団体会員	事業維持会員	教育機関会員
英文呼称	Individual Members I	Individual Members II	Collective Members I	Collective Members I	Collective Members II
対象	技術者、管理者、研究者、教育者など	35 歳未満の学生/若手技術者	政府機関、科学技術機関、研究所、公営/私営の各企業	団体会員である企業のグループ会社	教育機関
特典	❖ ELECTRA 1 部を 6 回/年配布		❖ ELECTRA 2 部を 6 回/年配布 ❖ e-cigre の技術資料を企業内で共有できる ❖ 構成員 5 名のパリ大会参加費が割引		❖ ELECTRA 2 部を 6 回/年配布 ❖ 構成員 2 名のパリ大会参加費が割引
留意点	—	❖ JNC 総会における議決権がない	—	❖ JNC 総会における議決権がない	—
年会費	¥12,000	無料	¥480,000	¥70,000	¥30,000

- ❖ 入会を希望される方は、JNC ホームページの会員募集ページに掲載しております「会員調査票」に必要事項を記載の上、Fax または e-mail（添付ファイル形式）で JNC 事務局にお送り下さい。申請をいただきますと会費の納入方法をご案内いたします。
- ❖ 会員申し込みは、一旦、JNC 事務局でお預かりし、取りまとめてからパリ本部に送付いたしますので、ELECTRA がお手元に届くまでしばらく時間がかかる場合もあります。予めご了解下さい。
- ❖ 会員であることを証するため、会員証が交付されます。会員証に記載されている会員番号は、ホームページのメンバー領域へのアクセス、e-cigre からのダウンロード、過去の CIGRE 出版物を会員価格で購入する際等に必要となりますので取扱いにご注意下さい。
- ❖ 年会費は、パリ本部が財政状況を踏まえ設定する年会費（ユーロ）をもとに、為替の動向等を勘案しながら、JNC 総会で都度決定されます（2003 年以来据え置き）。従いまして、適宜、見直される場合も有りますので、予めご承知おき下さい。

### 5. 国内での活動

- ❖ 日本国内には、パリ本部で設けられている 16 の SC に対応した「CIGRE SC 国内分科会」が設置されています。
- ❖ 実際の活動に参加いただくには、いずれかの SC において、活動の場を見つけていただくことになります。次表に日本 CIGRE 国内分科会の構成を示しましたのでご活用下さい。JNC 事務局から各 SC に紹介することもできますので、お気軽にご相談下さい。
- ❖ 日本国内に、日本 CIGRE 国内委員会(JNC)が設置されていることは、第 2 項でご紹介したとおりですが、JNC では毎年 2 月初旬に総会を開催し、前年度の事業及び会計の報告を行うとともに、その年度の事業計画及び経費予算、重要事項を会員にお諮りしています。CIGRE における活動の全体像に関する情報を得ることができますので、奮ってご参加下さい。